

【今週の注目疾患】

7月28日は（日本肝炎デー）です。

世界保健機関（WHO）が2010年に、世界的レベルでのウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や予防の推進を図ることを目的として、「World Hepatitis Day（世界肝炎デー）」を定めました。日本でも「日本肝炎デー」を制定し、関係機関が協力しながら、肝炎に関する知識や予防、治療についての正しい知識の普及・啓発活動を行っています¹⁾。

活動内容は、以下の厚生労働省のページをご確認ください。

知って、肝炎 URL：<https://www.kanen.org/>

〔ウイルス性肝炎〕

感染症法において、4類感染症としてA型肝炎及びE型肝炎が、5類感染症として前記の2つを除いたウイルス性肝炎が規定されている。

A型肝炎及びE型肝炎については、主に汚染された飲食物を介して、この2つを除くB型肝炎やC型肝炎などが分類されるウイルス性肝炎*については、主に血液・体液等を介して感染することが知られている。県内医療機関からの届出状況等は以下のとおり。

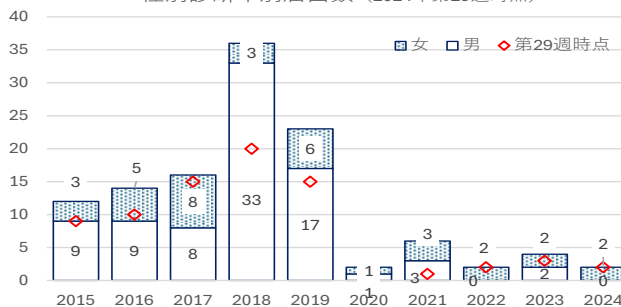
*慢性肝疾患、無症候性キャリア及びこれらの急性増悪例は届出対象に含まない。

○A型肝炎

2024年の届出は2例であり、2020年以降、低い水準で推移している（図1）。

2015年以降に県内で届出のあった117例のうち、約6割の71例が経口感染とされている。経口感染例に係る推定感染地域は、国内46例（うち千葉県は34例）、海外19例、不明6例であった。（重複報告有）

図1：2015年～2024年の県内におけるA型肝炎
性別診断年別届出数（2024年第29週時点）

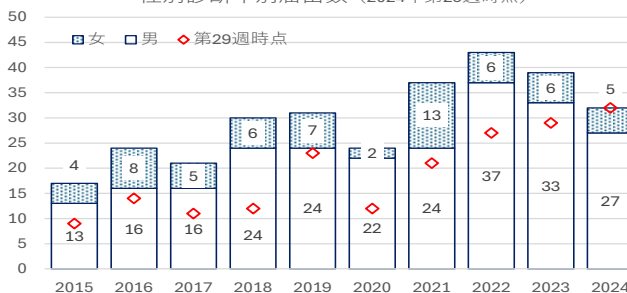


○E型肝炎

2024年の届出は32例であり、近年の同時期と比較して多くなっている（図2）。

2015年以降に県内で届出のあった298例のうち、46.6%の139例が経口感染とされている。経口感染例に係る推定感染地域は、国内112例（うち千葉県は89例）、海外8例、不明19例であった。（重複報告有）

図2：2015年～2024年の県内におけるE型肝炎
性別診断年別届出数（2024年第29週時点）



予防のためには、手洗い、飲食物の加熱が重要です。

海外に渡航される際は、特に衛生状態が悪く、飲用水の管理の悪い地域ではリスクが高くなるため、注意しましょう^{2,3)}。

○ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）

2024年第29週に届出が1例あり、本年の累計は9例となった（図3）。

2015年以降に届出のあった116例のうち、B型肝炎が90例（77.6%）、C型肝炎が12例（10.3%）となっており、この2種類だけで9割近くを占める（表1）。B型肝炎の推定感染経路は90例のうち58例が性的接触によるものと、C型肝炎の推定感染経路は12例のうち1例が医療従事者の針刺し等によるものと報告があるが、いずれも不明のものが多い。

図3：2015年～2024年の県内のウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）の性別診断年別届出数（2024年第29週時点）

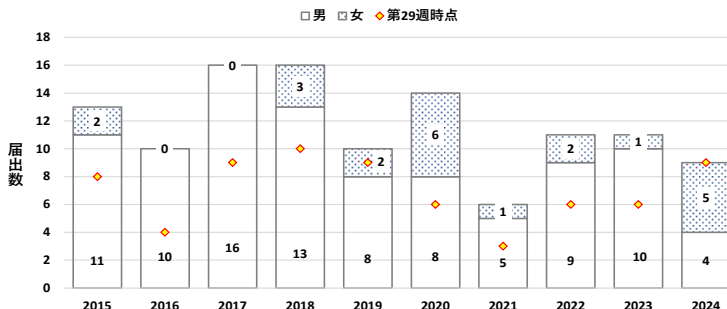


表1 2015年～2024年に県内医療機関から届出のあったウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）の診断年別届出数（2024年第29週時点）

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	合計
B型肝炎	10	8	13	14	7	13	5	6	8	6	90
C型肝炎	2	0	1	0	2	1	0	3	2	1	12
サイトメガロウイルス	1	2	2	2	1	0	1	1	0	1	11
EBウイルス	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3

予防のために

B型肝炎、C型肝炎は血液や体液を通じて伝播・感染するため、他人の血液や体液に接触する機会をできるだけ減らすことが大切です。B型肝炎の場合、ワクチンを接種するのも有効な方法です⁴⁾。

■参考・引用

1)厚生労働省：日本肝炎デー・肝臓週間について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/kanen/kangan/kanenday.html

2)厚生労働省検疫所：A型肝炎

<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/name01.html>

3)厚生労働省検疫所：E型肝炎

<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/name02.html>

4)厚生労働省 集団生活の場における肝炎ウイルス感染予防ガイドラインの作成のための研究班：日常生活の場でウイルス性肝炎の伝播を防止するためのガイドライン（一般の方向け）

<https://www.kanen.ncgm.go.jp/content/010/ippan.pdf>